

## 第七回「万葉集を楽しむ会@花奈雅和」のご報告

10月21日に第7回「万葉集を楽しむ会@花奈雅和」が開かれました。11名がリアル参加、別の日のリモートに4名が参加、@花奈雅和として15名の参加でした。

今回のテーマは「キキョウ（桔梗）」です。「麒麟が来る」が放映されていて、明智光秀の家紋がキキョウということで選んだそうです。日当たりの良い山野に6月中旬から9月頃まで咲く秋の七草のひとつで古くから日本で親しまれていますが、今、見られるのは殆ど園芸種だそうです。日本ではオカトトキ、アリノヒフキと呼ばれていましたが、生薬名の桔梗「きちこう」がなまってキキョウとなったそうです。



背の高い園芸種



自生種（背が低く茎が太い）  
は絶滅が危惧されている



英語名は蕾の形から  
Balloon flower

キキョウの花言葉はドラマ「半沢直樹」の中で使われた「誠実」。先生は関学時代に「永遠の愛」「変わらぬ愛」という花言葉から、キキョウの便せんと封筒で手紙を書いたそうです。

万葉集の中でキキョウの歌は5首ありますがその中から2首教えていただきました。

（原文）朝<果> 朝露負 咲雖云 暮陰社 咲益家礼

（訓読）朝顔は 朝露おいて咲くといえど 夕影にこそ 咲きまさりけれ

（意味）朝顔の花は朝露を浴びて咲くというけれど 夕日の中でこそいっそうきれいに  
咲くのだな

10/2104 作者未詳

「夕影」は暗い影ではなく夕日の明るい光のこと。露は「おく」という言葉を使う繊細な感性に感じ入るとおっしゃっていました。特にこの歌は時(朝から夕がた)の流れが感じられて何げない歌だけれど、先生のお好きな歌だそうです。

（原文）言出而 云者忌染 朝兒乃 穂庭開不出 戀為鴨

（訓読）言に出でて 云はばゆゆしみ 朝顔の 穂には咲き出ぬ 恋もするかも

（意味）口に出しているのは恐ろしいので朝顔の花のように人目を引くことのない恋をしています。

10/2275 作者未詳

今日は二首とも第10巻からの歌で、万葉集の第10巻の構成や「詠める」と「寄せて」の違いを教えていただきました。

大変興味深かったお話はキキョウが万葉の時代にはアサガオと呼ばれていたことです。今でこそ、アサガオは「キキョウ」で定着していますが、長い間、万葉学者の間でムクゲ、アサガオ、ヒルガオ、キキョウと諸説あったそうです。先生から植物のことを知っていれば簡単にわかるのに、と説明いただいて一同納得です。ムクゲとアサガオは平安初期に日本に入ってきたので除外。ムクゲ、アサガオ、ヒルガオは夕方までに閉じる（夕日の中でいっそう美しく咲く花ではない）ので除外。他の理由もいくつか教えていただきました。

次はキキョウ家紋についてです。キキョウ（桔梗）は吉が更なる（重なる）とめでたいのですが桔梗紋となると「悲劇の家紋」と呼ばれることがあり、それは桔梗紋を持つ歴史上の人物が何人もが悲劇的な最期を遂げたためだそうです。その後、戦国武将三人の家紋の話に広がり、加えて「桔梗色」、「桔梗」の襲<sup>かさね</sup>の色目も写真で見ることができました。

今回の先生の着物はキキョウの色で帯は秋草の中に桔梗、そして帯留はキキョウの花を模したもので、マスクまでキキョウとまとめておられました。



しめくりに昨年「ナデシコ」の回で習った秋の七草の歌をもう一度復習してみんなで唱和しました。

萩の花 尾花 葛花 なでしこの花 をみなえし また藤袴 朝顔の花 山上憶良 8/1538

最後に参加者の皆様の感想の一部を紹介させていただきます。

●リモートでいろいろな方と出会えるのは楽しいが歌の唱和では声が揃わないのでやはりリアルがいいな●自分の家紋が桔梗紋なのでちょっとショック。でも吉が更なる、と良い方に考えます。前回教えてもらったハスとスイレンの違いを仲間に披露しました●病院での待ち時間に「恋忘貝 万葉ことば巡り」を読み切りました●今日の歌の中の暮陰社（ゆふかげにこそ）の読みを知って、大社さんが「おおこそ」と読むのに納得しました●園芸センターでキキョウを見つけて買おうかと思ったが花には遅すぎるとやめた。先生の話でまだいけるとわかったので値段が下がっていたら買おうと思う●8年くらい前にキキョウを買いました。いったん枯れても毎年咲くので安くなっていなくても買ってください。我が家のキキョウは今回の歌にあるように夕暮れの光の中で美しいです●妻が花が好きなのでこの会

の後は妻と内容を共有して話がはずんでいたが、報告書がすばらしいので最近では報告書が出てから話をしている。おかげで夫婦はいい雰囲気です●主人が万葉集の本をプレゼントしてくれて私が万葉集を好きなことを認識してくれているのが嬉しかった。この前亡くなった従姉妹の着物を譲り受け着てきました。眠っている着物がもったいないから男性陣は奥様に着物を着てもらってお出かけしてもらいましょう。○着物、帯、帯留、マスクとよくもここまでコーディネートされたと感心しております。キキョウのお勉強も楽しかったです。何気なく見ていた花も、その昔、歌人が歌によみ恋心を表していたことを思うと万葉集が楽しくなってきます（まだほんの入り口）。（リモート参加者）

### 第8回万葉集を楽しむ会@花奈雅和のお知らせ

開催日時： 12月16日（水） 定員 14名

場 所： プララ杉田 505号室

参加費： 1500円

◎参加申し込みは下記へお願いいたします。

杉本啓子： [keni9@yahoo.ne.jp](mailto:keni9@yahoo.ne.jp)

令和2年10月30日

文責：三浦美智子・高木紀世子

~~~~~

### 万葉集を楽しむ会@花奈雅和

講師 吾意在野游・高木紀世子

世話役： 水野裕子（代表世話役）、杉本啓子（名簿管理）、  
三浦美智子（書記）、多比良恵子（会計）

~~~~~

### 追加情報

12月16日にご都合の悪い方は下記に参加できます。参加ご希望の方は直接講師(cc:杉本さん)にご連絡ください。会費は同じ1500円です。 [paksara3t@r7.dion.ne.jp](mailto:paksara3t@r7.dion.ne.jp)

**「リアル」 定員14名** AM10:00～、会場はプララ杉田505

R2. 12. 6 (日)

R2. 12. 9 (水)

**「リモート」**

R2. 12. 4 (金) AM10:30～ 東京支部の「万葉集を楽しむ会」ZOOM

R2. 12. 21(月) AM10:00～ 教室を超えた全「リモート」SKYPE

R2. 12. 23(水) PM8:30～ 教室を超えた全「リモート」SKYPE